小樽商大緑丘新聞

発行所 小樽商科大学緑丘新聞会
TEL㊂1101
購読料 半年 100円 一年 200円

学長告示

広い視野を持て

大野純一

[illegible]

一、諸君は常に広く且つ遠くを見よ。

一、諸君は如何なる場合においても自主独立の気概を保持せよ。

一、諸君はすべからく達観の者たれ。

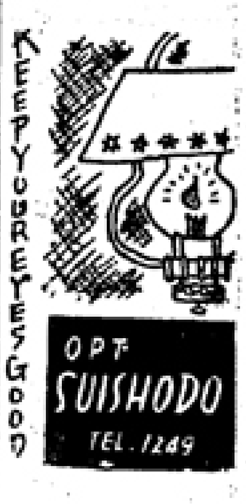
昭和三十二年三月廿五日

「卒論論題」一覧

提出者175名

[illegible]

「緑丘會會員名簿」
最新版完成発行
総頁六〇〇余に及ぶ超豪華版
定価 一部 五〇〇円 送料六四円
お申込みは小樽市緑町五丁目番外地
小樽商科大学内緑丘会
（振替小樽三〇〇一番）



マーマルクス経済学からの近代経済学批判―）　大島清（ロシアにおける資本蓄積論争の意義）　中井清太郎（ロシア革命と農業問題）　野々村一雄（マルクス経済学からケインズ経済学における利子論の発展の理解―J・ロビンソンによる批判とその問題点―）　岩本純明（ロビンソン「雇用理論」研究序説）　岡崎勇（投資理論について）　岡山利明（生産分析に関して）　渡辺源次郎（最近のJ・ロビンソン「雇用理論」の新企業）　能勢哲也（投資誘因における二つの経済発展と資本蓄積に関する若干の考察）　二十七年度生産関係卒業論文（概要紹介）　早川七郎（近代資本主義成立の一考察―重商主義の基本的性格を中心として―）　石川良作（近代資本主義成立の諸問題）　上田辰之助（わが国の経済開発について―ケインズの雇用理論を中心として―）　第二部会（近代資本主義成立における二つの問題点について）　笹川良治（国民経済の財政政策）　大江泰一郎（戦時における自然統制について）　岡本ゼミ（現代マーケティングにおける広告問題に関する問題）　岩井川外（中小小売商店の販売について）　鈴木武（広告の効果について）　小林良三（日本経済における中小企業の地位―中小企業の本質を知識にみるサー）　能勢敏（最低賃金に関する考察）　曲田武（「人口問題の一考察」経済合理化の観点より）　笹田利治（後国における「消費者価格」について）　鈴木ゼミ（後国における生活費の一考察）　能勢敏（後国における生活費の一考察―後国家計調査の分析―）　斎藤清徳（生産性向上論―その意義と課題）　佐藤昌（後国における生産性の一考察）　山田勇（後国における生産性の一考察―その意義と課題）　木村ゼミ（後国における生産性の一考察）　小林ゼミ（後国における生産性の一考察）

マルクス経済学からケインズ経済学における利子論の発展の理解―J・ロビンソンによる批判とその問題点―）　岩本純明（ロビンソン「雇用理論」研究序説）　岡崎勇（投資理論について）　岡山利明（生産分析に関して）　渡辺源次郎（最近のJ・ロビンソン「雇用理論」の新企業）　能勢哲也（投資誘因における二つの経済発展と資本蓄積に関する一考察―重商主義の基本的性格を中心として―）　石川良作（近代資本主義成立の諸問題）　上田辰之助（わが国の経済開発について―ケインズの雇用理論を中心として―）　第二部会（近代資本主義成立における二つの問題点について）　笹川良治（国民経済の財政政策）　大江泰一郎（戦時における自然統制について）　岡本ゼミ（現代マーケティングにおける広告問題に関する問題）　岩井川外（中小小売商店の販売について）　鈴木武（広告の効果について）　小林良三（日本経済における中小企業の地位―中小企業の本質を知識にみるサー）　能勢敏（最低賃金に関する考察）　曲田武（「人口問題の一考察」経済合理化の観点より）　笹田利治（後国における「消費者価格」について）　鈴木ゼミ（後国における生活費の一考察）　能勢敏（後国における生活費の一考察―後国家計調査の分析―）　斎藤清徳（生産性向上論―その意義と課題）　佐藤昌（後国における生産性の一考察）　山田勇（後国における生産性の一考察―その意義と課題）　木村ゼミ（後国における生産性の一考察）　小林ゼミ（後国における生産性の一考察）

ケインズの雇用理論を中心として―）　第二部会（近代資本主義成立における二つの問題点について）　笹川良治（国民経済の財政政策）　大江泰一郎（戦時における自然統制について）　岡本ゼミ（現代マーケティングにおける広告問題に関する問題）　岩井川外（中小小売商店の販売について）　鈴木武（広告の効果について）　小林良三（日本経済における中小企業の地位―中小企業の本質を知識にみるサー）　能勢敏（最低賃金に関する考察）　曲田武（「人口問題の一考察」経済合理化の観点より）　笹田利治（後国における「消費者価格」について）　鈴木ゼミ（後国における生活費の一考察）　能勢敏（後国における生活費の一考察―後国家計調査の分析―）　斎藤清徳（生産性向上論―その意義と課題）　佐藤昌（後国における生産性の一考察）　山田勇（後国における生産性の一考察―その意義と課題）　木村ゼミ（後国における生産性の一考察）　小林ゼミ（後国における生産性の一考察）

多数応募を

岡本教授談

下記の通り「電通」で学生諸賞懸賞を募集しています。昨年なかなか個人応募もしています。本年も多数応募されるようおすすめいたします。

昭和32年度　第9回

電通学生広告論文懸賞募集

課題　**現代生産機構の方向と機能**

☆大学学生（大学院学生を除く）
☆締　切　昭和32年4月30日
☆発　表　昭和32年7月1日
☆400字詰20枚以内

表彰
文部大臣奨励賞状
副賞　記時計（第1位のみ）
学生広告論文
電通賞
副賞　腕時計・奨学金
（1位5万円 2位3万円 3位2万円）
選外佳作　若干名

☆送り先
東京都中央区銀座7の1
株式会社電通通信局
学生広告論文係
審査は学界・新聞界・放送界の権威者29氏によつて行われます

株式会社　**電通**

三十二年度　選抜試験始まる

三十二年度選抜試験は三月二十三日午前九時を合図として

問題例　国語

一、人間を歴史を持つということは

相当実（中小企業と新聞広告）　大島清（ロシアにおける資本蓄積論争の意義）　中井清太郎（ロシア革命と農業問題）　野々村一雄（マルクス経済学からケインズ経済学における利子論の発展の理解―J・ロビンソンによる批判とその問題点―）　岩本純明（ロビンソン「雇用理論」研究序説）　岡崎勇（投資理論について）　岡山利明（生産分析に関して）　渡辺源次郎（最近のJ・ロビンソン「雇用理論」の新企業）　能勢哲也（投資誘因における二つの経済発展と資本蓄積に関する一考察―重商主義の基本的性格を中心として―）　石川良作（近代資本主義成立の諸問題）　上田辰之助（わが国の経済開発について―ケインズの雇用理論を中心として―）　第二部会（近代資本主義成立における二つの問題点について）　笹川良治（国民経済の財政政策）　大江泰一郎（戦時における自然統制について）　岡本ゼミ（現代マーケティングにおける広告問題に関する問題）　岩井川外（中小小売商店の販売について）　鈴木武（広告の効果について）　小林良三（日本経済における中小企業の地位―中小企業の本質を知識にみるサー）　能勢敏（最低賃金に関する考察）　曲田武（「人口問題の一考察」経済合理化の観点より）　笹田利治（後国における「消費者価格」について）　鈴木ゼミ（後国における生活費の一考察）　能勢敏（後国における生活費の一考察―後国家計調査の分析―）　斎藤清徳（生産性向上論―その意義と課題）　佐藤昌（後国における生産性の一考察）　山田勇（後国における生産性の一考察―その意義と課題）　木村ゼミ（後国における生産性の一考察）　小林ゼミ（後国における生産性の一考察）

はどういうことであるか、次の文の傍線によって説明しなさい。（八十五字以内）もしわれわれが絶対に欲しいものを得るのであつたら、われわれは歴史の中にいないことになるであろう。しかしまたその反対にわれわれが何等の価値もなく、それられるものとしてその価なる歴史的変化若しくは発展を希望するものであつたら十分間違はその結果のなし崩うたことを知覚しているにすぎないようであつたら、やはりわれわれは歴史を持たぬことになる。